

神奈川県立麻生総合高等学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催しました。

会議名称	令和7年度 麻生総合高等学校 第3回 学校運営協議会
開催日時	令和8年3月13日(水) 15時
開催場所	麻生総合高等学校 第一応接室
出席者	学校運営協議会委員5名、学校職員7名
会議資料	学校運営協議会委員一覧、学校教育計画、グランドデザイン、スクール・ポリシー、令和7年度学校評価報告書(実施結果)、生徒による授業評価アンケート集計結果、令和7年度授業改善研修における取組み、令和7年度学校行事の振り返りアンケート、タウンユース記事、授業についての年度末振り返りアンケート結果(英語科)等
議事録	<p>1 挨拶</p> <p>2 会の確認</p> <p>3 令和7年度学校評価報告・校内評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育課程、学習指導について:授業教材や振り返りシートの冊子化により、学びの軌跡を可視化して、生徒自身の「自己調整する力」を評価し、効果を上げられたので今後も継続したい。英語科では、アンケート項目を工夫し、生徒の成長を見取れるようにした。 ・生徒指導・支援について:指導件数は多かった。オンラインの間バイト体験教材を取入れるなどの工夫をした。改正道路交通法の施行に伴い、自転車乗車ルールの徹底が急務である。外部の力も借りつつ取組んでいきたい。 ・進路指導・支援について:インターンシップの参加者増加、外部業者と連携した社会人マナーの講座の開講など、生徒が様々な人と出会い、学ぶ機会を増やすことができた。 ・地域との協働について:近隣の保育園や小学校、こども文化センター、福祉施設、事業者への訪問学習や交流を通して協働を進めることができた。 ・学校管理、学校運営について:防災体制の強化を目指し、車いす使用を前提とした防災訓練を実施した。今後も実践的な訓練を続けたい。物品や文書、電子データの適切な保存と廃棄、完校を見据えた組織改編を行った。 <p>7 質疑応答、意見交換、評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の意欲を評価する仕組みが自信につながっている。今後も多様な評価の機会を設けてほしい。 ・生徒が学習の見通しを立てやすい教材の工夫がされている。 ・学習状況の分析について、英語科の取組みに工夫が見られる。生徒による授業評価は、今後、詳細な分析と次年度の課題が明確になるように改善し、取組みを学校全体に広げていくとよい。 ・生徒指導、自転車マナーの指導については、高校だけの課題ではない。家庭への啓発が必要である。家庭との協力体制を築いてほしい。 ・地域の子ども会の存続が危ぶまれている。今後の地域連携に向け、話し合いを続けたい。